

海陽町オーガニックス（徳島県海部郡海陽町）

R4補正
R5当初

90

背景・課題

海陽町は農業従事者の高齢化や担い手不足が著しく、中山間地域であることから単位面積あたりの収入確保が課題となっている。このため、有機農産物の生産や流通、消費までの一貫した取組体制を確立し、有機農産物の高付加価値化や持続的な町づくりを行うことを目的とする。

成果目標

- 有機農業の面積拡大（いも類・露地野菜）
（R4：0.44ha ⇒ R10：0.94ha）
- 有機農産物の販売数量拡大
（R4：5,000kg ⇒ R10：5,550kg）
- 有機農業者数の拡大
（R4：3人 ⇒ R10：8人）

取組の内容

生産

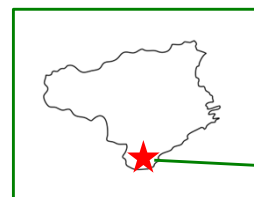
地元企業の鶏糞の活用や防草シートを用いたニンジンの栽培実証
土づくりなどの技術講習会の開催

流通

ニンジンを用いた加工食品の開発

消費

学校給食への有機米、ニンジン、ナスの導入
協議会の取組や有機農産物のPRのためのホームページ開設
有機マルシェへの出店



海陽町

構成員

農業者、有限会社ショッピング、
ペンションしきくい、海陽町

品目

水稻、にんじん、ナス、たまねぎ



環境に配慮した水稻栽培

取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



技術講習会



加工品の開発（イメージ写真）



有機マルシェ

普及に向けた取組

初年度は、小規模かつ試行的な取組であり、持続可能な町づくりの実現のためには、生産規模の拡大や消費者の理解促進が不可欠である。

そこで、栽培技術や生産物の出口対策を確立し、新規取組者が参入しやすい体制づくりを図る。また、ホームページにおいて団体の活動や有機農産物のPRを行い、新規参入者の誘致と消費者への情報発信を同時に行うことで、取組の賛同者を確保する。

問い合わせ先

海陽町産業振興課 TEL：0884-73-4161